

Day1 USCG セクターボストン

海上保安大学校国際業務課程 内田 洋都
真崎 輝



2023年12月15日（金）にUSCG セクターボストンを訪問しました。

小型ボートによるパトロールに同乗

このパトロールは、1回2時間程度、毎日時間をずらしながら行われているものであり、今回は日出前後の0730に出港し、途中朝食の買い出しと燃料搭載を挟みながら0930に入港しました。冬場は船も少なく立入検査等は特段行わないとの事で、港内の観光名所や別のコーストガードステーションの案内を挟みつつ、全速でパトロールを行いました。

FRC を見学

FRCとはFast Response Cutterの略で、日本のPM程度の大きさです。今回見学したWilliam Chadwick号は2022年に就役したばかりの船で、手元で一括で操船できるリモコンや、ボタンひとつで起動できる発電機など、最新の装備が搭載されていました。

研修生のコメント

USCGのクルーは皆フレンドリーで、私たちが暖かく迎えてくれました。また、制服を着て小銃を携行しながらサンドイッチを買いに行くという、日本ではありえない光景に驚きましたが、市民はコーストガードに大きな敬意を持って接していて日本との違いを感じました。（内田 洋都）

小型ボートによるパトロールに同乗する機会をいただき、大変貴重な経験となりました。またFRCの見学では搭載されていたGBの揚降システムが非常にシンプルなもの、最短で1分で離船できると聞き驚きました。（真崎 輝）



小型艇によるパトロール



FRC (William Chadwick) を見学



Supported by
日本
財団
THE NIPPON
FOUNDATION